

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 02 月 21 日

阿見町議会議長 紙井 和美 様

阿見町議会議員 海野 隆 印

平成 30 年第 1 回阿見町議会定例会において、次の事項について質問したいので通知します。

質問事項	質 問 の 要 旨	答弁者
<p>1、荒川本郷地区に計画されている地域再生計画「あみプラチナタウン」の現状及び課題、今後の見通しについて</p>	<p>URから譲渡された荒川本郷地区に計画された地域再生計画「あみプラチナタウン」は、日本版CCRCとして平成28年8月に内閣総理大臣から認定を受け、計画が進行している。</p> <p>しかし、指定した地域再生推進法人一般社団法人「東京霞ヶ浦プラチナプロジェクト」の代表者が辞任し交代したり、地域再生計画に「目標」と明示された項目が未達成になると思われるなど、進捗状況について関係者から不透明な状況があると指摘されている。また、指定法人に東京の元国会議員及び元区議会議員など政治家が代表理事や理事として関与するなど違和感もある。</p> <p>そこで、本計画の経緯及び現状、課題、今後の見通しについて質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、本計画「あみプラチナタウン」策定及び内閣認定に至るまでの、経緯について 2、地域再生計画に明示された「目標」達成の可能性について 3、これまでに予算化され実施された主な事業及び金額について 4、今後、予定・計画されている事業及びそれに伴う予算額について 5、指定した地域再生推進法人一般社団法人「東京霞ヶ浦プラチナプロジェクト」の資金繰りや体制など、現況について 6、計画及び目標実現のために課題と考えていること 7、町長の交代による影響及び今後の見通しについて <p>※CCRC (Continuing Care Retirement Community)</p>	町長

<p>2、天田町政 8 年間の公約実現状況及び評価について</p>	<p>先の選挙では、町民の選択は「町政の継続」ではなく「町政刷新」という結果だった。8年前、「町政一新」を掲げて新町長となった天田町政には町民からの大きな期待がかけられたと思われる。天田町政誕生に少しだけかかわった者として、町長交代という事態には感慨を覚えずにはいられない。</p> <p>天田町政の 8 年間とは何だったのか、公約の実現状況及び評価について伺いたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、主な公約の実現状況について 2、特に、町長退職金返還の時期について 3、積み残した課題や問題について 4、特に、役場組織及び職員体制の課題について 	町長
	以下余白	
平成 年 月 日受領・受付番号		

※ 質問の趣旨は、できる限り具体的に記入願います。

※ 電話・FAX等により申し込みはできません。